

東由利を守りたい！

会報
NPO法人

黄桜の宿

2014.12.15
第 1 号
特定非営利活動
法人・黄桜の宿
◆発行責任者◆
事務局 清野 小長
090-4886-9721

NPO法人発足の「あいさつ」

「NPO法人黄桜の宿」理事長 長谷山博昭

まずは、最初に「わが地域の人口動態」について申し上げてみたいと思います。

昭和30年、下郷村と玉米村が合併した当時の人口は約9,700人でありましたが、この間毎年100人位の人口減少が続き、合併以来この59年間で約5,900人が減少したことになります、今は3,

800人となってしまいました。更に、このまま推移すると10年後の平成36年には2,800人となるであろうし、更に10年後には1,800人となり、町の中心地はもちろん、7つある集落の中心地も崩壊の危機に直面するであろうことが懸念されるところであります。

従って、この人口減は「地域の人たちにとつては、将来の生活に大変大きな不安を抱かせるものであり、明るい希望がもてない、あるいは期待できない」という大きな問題を抱えていくこととなります。

例えば、それは小中学校

の廃校や統合が進み、それに伴って地域から子供たちの声が聞かれなく寂しくなつたという声、また子供たちの数がどんどん少なくなつて行くという不安、著しい少子化や高齢化により、人々の集まるイベントを計画しても、かつての半数も地域の人たちが集まってくれない、隣近所が遠くなつていく等々からも様々な問題が発生してることが今から想像できるのであります。

同時に人口減は、地域経済への影響も計り知れないほど大きなものがあります。それらは、少しでも時間を先延ばししながら地域全体の共通した課題として理解

し合い前に進んでいかなければならない大事なことであると思っております。

そのことを考えると、人口減少や少子高齢化を食い止めることはできなくても、自然豊かな先祖から与えられたこの地域を訪れてくれる、より多くの人々をいろんな方法で、工夫しながら誘客に努めていく必要があるのかと思えます。

そして、そのことを足がかりとして、地域を元気づけて行くことになると思っています。

そのための手段として、この度「特定非営利活動法人黄桜の宿」を起ち上げ「空き家」を活用した簡易宿泊施設を設置開設するところでありあります。

地域内には宿泊施設が一軒しかないという現実、遠方から親戚や友達を迎えるにも近くに宿泊するところもない、工事現場に携わる人々しかり、お盆やお彼岸

などに先祖の墓参りに来られる人々にしても足が遠のいてしまう等々、どうしても宿泊施設の必要性を痛感するのであります。

更にはその他の理由としても、当地域には様々な遺跡、県指定の文化財、パークゴルフ場の観光資源があり、宿泊施設があればもともとと宿泊者と地元住民との交流を図ることが出来ると思われ、大きな効果も期待でき、それら以外にも地元農家と連携しながら「グリーン・ツーリズム事業」と抱き合わせにより推進して行くことで益々地域の経済効果や人的交流などにより私たちの目的を達成できるものと考えます。

特定非営利活動法人として、『地域の元気づくり事業』に着手し、幾らかでも地域貢献をして参りたく、地域の皆様には絶大なるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます、法人発足の「あいさつ」とさせていただきます。

空き家を活用した宿泊施設に活用

来春のオープンを目指しています

NPO法人黄桜の宿では、設立目的の第一に掲げている「宿泊施設の設置」のため、現在、活用できる空き家の確保と資金の確保に努めています。

現段階の計画では、年度内に県や市に「簡易宿所」の申請手続きを行い、許可を得たうえで空き家の改築を行い、新年度早々には宿泊所（仮称IIゲストハウス・

黄桜の宿）のオープンを実現させたい考えです。それにしても、活用でき



空き家を活用した宿泊施設の設置を計画（写真はイメージです）

る空き家の確保と資金の確保が一番の課題です。地域の皆さまや東由利出身の皆さまのご支援が必要ですのでよろしくお願いいたします。

計画が具体化しましたらこの会報を通じて皆さまにお知らせとお願いをさせていただきますので、その際にはぜひご協力くださるようお願いいたします。

「NPO法人黄桜の宿」は、宿泊施設の設置やグリーン・ツーリズムの推進、パークゴルフ場など観光施設への誘客などにより交流人口を増やし、地域経済の活性化、中山間地域の振興を図るために設立しました。

今年6月に県の認証を経た法人として登録（登記）し、8月から市の委託による「工芸品製作人材育成事業」として「伝統工芸品

NPO法人黄桜の宿とは

を活用した宿泊施設の設置に取り組んでいきます。

会員は現在、東由利地域の“町おこし”実践者など10人ですが、今後賛助会員

を含め会員の拡大を図ることとしています。

「NPO法人黄桜の宿」の役員、会費などは次の通りです。

【役員】

- 理事長 長谷山博昭
- 副理事長 金子拓雄
- 理事 阿部重雄
- 監事 佐藤 治

わら細工を作っています

「伝統工芸品体験工房やしお」は、八塩生涯学習センター（旧八塩小）に「NPO法人黄桜の宿」が設置しています。ぞうりや米俵、アクセサリーなど、わら細工の製作体験や販売もしています。



伝統工芸品体験工房やしお

また、商品開発のため様々な試作品を作っています。見学も歓迎しますのでぜひおいでください。



わら細工の商品開発も...

しめ飾り講習会開催！

同工房では正月用の「しめ飾り講習会」を開催しています。参加は無料です。希望される場合は同工房の千葉に連絡をお願いします。

090・4370・6894

事務局便り

早いものでもう師走。今年一年は皆さんにとってどういう年だったでしょうか。聞く人々の大半が（経済的にも）大変な一年だったと口をそろえています。衆院選も終わり今後の政治に期待がもたれるところですが、先行きの不安を口にする人も多いのも現実です。NPO法人黄桜の宿は「何とかして東由利を守りたい」との思いで立ち上げました。地域の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。（おの）

【正会員会費】

- 入会金 5000円
- 年会費 3000円
- 賛助会員会費
- 入会金 2000円
- 年会費 1000円

入会は、会則などの資料を含め「会員等加入申込書」を郵送しますので、次の電話番号に住所とお名前をお知らせください。

090・4886・9721

（事務局・小野）